

令和3年4月5日

新入生保護者 各位

日本大学医学部

学生担当 羽 尾 裕 之

校 医 高 山 忠 輝

校 医 阿 部 雅 紀

### 新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ及び同意について

謹 啓

この度の御子女の日本大学医学部への御入学を心よりお慶び申し上げます。

先般より新型コロナウイルスワクチンの医療従事者への接種が開始され、厚生労働省・文部科学省から医療従事者等の接種対象者に、医療機関において実習を行う医学部生等も「医療従事者等」に含むものとして、同様の取扱いが可能であるとの通知がございました。

本学部では、3月29日（月）、30日（火）の二日間に渡り、附属病院等での臨床実習が予定されている医学部4年生・5年生・6年生を優先に、全学年で一回目の新型コロナウイルスワクチン接種を実施いたしましたが、感染拡大防止の観点から、新1年生にも新型コロナウイルスワクチン接種を実施する運びとなりました。

なお、ワクチン接種希望の有無にかかわらず、新型コロナウイルスワクチン説明会の動画を視聴し、医学序論の講義を受講した上で、希望者に対してワクチン接種を行います。

未成年者へのワクチン接種に関しましては、法律上、保護者の同意が必要になります。感染対策の一環として医学部生への新型コロナワクチン接種の必要性をご理解いただき、接種を希望する未成年の学生の保護者様には、同封の「新型コロナウイルスワクチン接種同意書」に署名捺印の上、至急、学生課まで御提出いただきたくお願い申し上げます。

また、御子女が新型コロナウイルスワクチン接種を御希望の場合は、同封の「新型コロナウイルスワクチン接種同意書」とは別に、御子女本人の署名による「新型コロナウイルスワクチン予防接種申込み兼同意書」の提出が必要になります。申込み用紙につきましては、4月5日（月）のオリエンテーションの際に配布し、4月12日（月）までにこちらで回収させていただきます。

ワクチン接種の費用は、公費負担となります。

厚生労働省からの新型コロナウイルスワクチンに関する説明書等を同封させていただきますので、ご確認いただきますよう併せてお願い申し上げます。

新型コロナウイルスワクチン接種について、ご不明の点がございましたら、学生課までお問い合わせいただきたくよろしくお願い申し上げます。

謹 白

## 新型コロナウイルスワクチン接種同意書

学生氏名： \_\_\_\_\_

生年月日： 西暦 \_\_\_\_\_ 年 月 日

新型コロナウイルスワクチン接種に関して、医師より4月7日に説明を受ける予定です。  
つきましては、上記学生に対する新型コロナウイルスワクチンの接種に同意します。

令和 年 月 日

保護者氏名： \_\_\_\_\_ 印

※新型コロナウイルスワクチン接種同意書の御提出は、4月12日（月）までとさせていただきます。

なお、遠方にお住まいの御父母の皆様は、下記医学部ホームページよりこちらの同意書と厚生労働省からの新型コロナウイルスワクチンに関する説明書等を御確認いただき、同意書に署名捺印の上、学生課まで御郵送願います。

医学部ホームページ

<https://www.med.nihon-u.ac.jp/document/download.php?c=2&s=0>

〈お問合せ先〉

日本大学医学部学生課

med.gakusei@nihon-u.ac.jp

03-3972-8128（直通）

〒173-8610

東京都板橋区大谷口上町 30-1

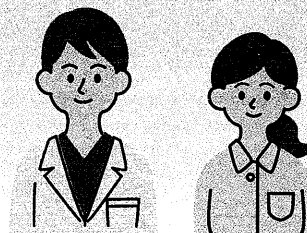
## 新型コロナワクチン接種のお知らせ

接種費用  
**無料**  
(全額公費)

# 医療従事者等※の方から 新型コロナワクチンの接種が始まります。

※新型コロナウイルス感染症患者(新型コロナウイルス感染症疑い患者を含む)に直接医療を提供する施設の医療従事者等。  
新型コロナウイルス感染症患者の搬送に携わる救急隊員等及び患者と接する業務を行う保健所職員等を含む。

- ◎ご自身が該当するかどうかや、接種方法・接種場所等については、ご自身の所属機関にてご確認ください。
- ◎ワクチンを受けるにはご本人の同意が必要であり、強制されるものではありません。職場や周囲の方などに接種を強制したり、強引に勧めたりすることがないようにしてください。



### 接種にあたっての注意事項

- 以下にあてはまる方も基本的には接種は可能ですが、かかりつけ医等とご相談の上、ワクチンを受けるかどうかお考えください。
  - ・現在、何かの病気で治療中の方
  - ・授乳中の方
  - ・新型コロナウイルスに感染したことがある方
- 妊娠中の方につきましては、現時点では十分な臨床試験データがありませんので、接種については主治医等とご相談ください。

### 接種当日の注意事項

- 接種前にご自宅で体温を測定し、明らかな発熱がある場合や体調が悪い場合などは、接種を控え、接種を受ける予定の施設にご連絡ください。
- 肩を出しやすい服装でお越しください。

接種の際に  
必要なもの

初 回

- ・接種券付き予診票(職場にて配付されます)
- ・本人確認書類(運転免許証、健康保険証等)

2回目

- ・接種記録書※と上記2点 ※接種記録書は1回目の接種時に配付されます。

## ワクチンは2回接種します

- ・ワクチンの効果を十分得るために、同じワクチンを通常3週間空けて2回受ける必要があります。
- ・接種後に現れた症状の種類によっては、2回目の接種を受けない方がよいこともあります。接種後に気になる症状が現れた方は、2回目を受けるかどうかも含めて、ワクチンを受けた医療機関やかかりつけ医にご相談ください。
- ・有効性、安全性についての情報は裏面をご覧ください。



すでにワクチンを受けた医療従事者等の方にも、市町村からクーポン券が送付されますが、そちらは使用しないでください。なお、一般の方は、クーポン券を使います。



ひと、暮らし、みらいのために  
**厚生労働省**  
Ministry of Health, Labour and Welfare

## コミナティ®(ファイザー社)について



### 特 徴

- メッセンジャーRNAワクチンという種類のワクチンです。
- 通常、三角筋(上腕の筋肉)に、筋肉内注射という方法で接種します。

### 有効性

- 新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)による感染症の予防  
※ワクチンを受けた人の方が受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないということがわかっています(発症予防効果は約95%と報告されています。)

### 安全性

- 次のような症状が現れることがあります。

| 発現割合   | 症 状                      |
|--------|--------------------------|
| 50%以上  | 接種部位の痛み、疲労、頭痛            |
| 10-50% | 筋肉痛、悪寒、関節痛、下痢、発熱、接種部位の腫れ |
| 1-10%  | 吐き気、嘔吐                   |

コミナティ®添付文書より改編

- ・インフルエンザの予防接種等と比べて、痛みが強いと感じる方もいます。
- ・これらの症状の大部分は、接種後数日以内に回復しています。
- ・疲労や関節痛、発熱など、1回目より2回目の方が、頻度が高くなる症状もあります。

- 接種後すぐに現れる可能性がある症状について

#### ※アナフィラキシー

- ・薬や食物が体に入ってから、短時間で起こることのあるアレルギー反応です。
- ・じんま疹などの皮膚症状、腹痛や嘔吐などの消化器症状、息苦しさなどの呼吸器症状が、急に起こります。血圧低下や意識レベルの低下(呼びかけに反応しない)を伴う場合をアナフィラキシーショックと呼びます。
- ・起こることは極めてまれですが、接種後にもアナフィラキシーが起こっても、すぐに対応が可能なよう、ワクチンの接種会場や医療機関では、医薬品などの準備をしています。

#### ※血管迷走神経反射

- ・ワクチン接種に対する緊張や、強い痛みをきっかけに、立ちくらみがしたり、血の気が引いて時に気を失うことがあります。
- ・誰にでも起こる可能性がある体の反応で、通常、横になって休めば自然に回復します。
- ・倒れてケガをしないように、背もたれのある椅子に座って様子をみてください。

予防接種では、健康被害(病気になったり障害が残ったりすること)が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことはできないことから、救済制度が設けられています。申請に必要な手続きなどについては、住民票のある市町村の予防接種担当部門にお問い合わせください。

## ワクチンを受けた後も、マスクの着用など、感染予防対策の継続をお願いします。

ワクチンを受けた方は、新型コロナウイルス感染症の発症を予防できると期待されていますが、他の方への感染をどの程度予防できるかはまだ分かっていません。また、ワクチン接種が徐々に進んでいく段階では、すぐに多くの方が予防接種を受けられるわけではなく、ワクチンを受けた方も受けていない方も、共に社会生活を営んでいくことになります。

このため、皆さまに感染予防対策を継続していただくようお願いします。

具体的には、「3つの密(密集・密接・密閉)」の回避、マスクの着用、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行などをお願いします。

新型コロナワクチンの詳しい情報については、  
厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン 検索



## 新型コロナワクチンを受けた後の注意点

ワクチンを受けた後は、  
15分以上は接種会場で  
座って様子を見てください※。

お待ちの間も、感染対策をお願いします。

(マスクをする、隣の人と距離をとる、会話を控えるなど)

※過去にアナフィラキシーを含む、重いアレルギー症状を起こしたことがある方や、採血等で  
気分が悪くなったり、失神等を起こしたことがある方は、30分ほどお待ちください。



### 接種日当日

#### 接種後、すぐに現れる可能性のある症状について

|          |  |
|----------|--|
| アナフィラキシー | <ul style="list-style-type: none"><li>・薬や食物が体に入ってから、短時間で起こることのあるアレルギー反応です。</li><li>・じんま疹などの皮膚症状、腹痛や嘔吐などの消化器症状、息苦しさなどの呼吸器症状が、急に起こります。血圧低下や意識レベルの低下(呼びかけに反応しない)を伴う場合をアナフィラキシーショックと呼びます。</li><li>・起こることは極めてまれですが、接種後にもアナフィラキシーが起こっても、すぐに対応が可能なよう、ワクチンの接種会場や医療機関では、医薬品などの準備をしています。</li></ul> |
| 血管迷走神経反射 | <ul style="list-style-type: none"><li>・ワクチン接種に対する緊張や、強い痛みをきっかけに、立ちくらみがしたり、血の気が引いて時に気を失うことがあります。</li><li>・誰にでも起こる可能性がある体の反応で、通常、横になって休めば自然に回復します。</li><li>・倒れてケガをしないように、背もたれのある椅子に座って様子を見てください。</li></ul>   |

#### ワクチンを受けた日の 注意点

- 激しい運動は控えてください。
- 接種部位は清潔に保ちましょう。接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分は強くこすらないようにしましょう。



### 数日

#### 接種後、数日以内に現れる可能性のある症状について

| 発現割合   | 症 状                      |
|--------|--------------------------|
| 50%以上  | 接種部位の痛み、疲労、頭痛            |
| 10-50% | 筋肉痛、悪寒、関節痛、下痢、発熱、接種部位の腫れ |
| 1-10%  | 吐き気、嘔吐                   |

- インフルエンザ等のワクチンより痛みが強いと感じる方もいます。
- これらの症状の大部分は、接種後数日以内に回復しています。
- 疲労や関節痛、発熱など、1回目より2回目の方が、頻度が高くなる症状もあります。

コミナティ®添付文書より改編

## ◎新型コロナワクチンに関する相談先

|                    |                                   |
|--------------------|-----------------------------------|
| ワクチン接種後に、体に異常があるとき | ➡ ワクチンを受けた医療機関やかかりつけ医、市町村や都道府県の窓口 |
| ワクチン接種全般に関するお問い合わせ | ➡ 市町村の窓口                          |

## ◎予防接種健康被害救済制度について

予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことはできないことから、救済制度が設けられています。

新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金の給付など）が受けられます※。

申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

※その健康被害が、接種を受けたことによるものであると厚生労働大臣が認定したときは、市町村により給付が行われます。認定にあたっては、予防接種・感染症・医療・法律の専門家により構成される国の疾病・障害認定審査会により、因果関係を判断する審査が行われます。

### ワクチンは2回接種します

#### ●1回目の接種の方へ

- ・ワクチンの効果を十分得るために、同じワクチンを一定の間隔を空けて2回受ける必要があります。
- ・2回目の接種は、本日（1回目）から通常3週間空けて、できるだけお早めに受けてください。
- ・2回目の予約方法については、1回目に受けた医療機関や市町村の案内をご確認ください。
- ・接種後に現れた症状の種類によっては、2回目の接種を受けない方がよいこともあります。接種後に気になる症状が現れた方は、2回目を受けるかどうかも含めて、ワクチンを受けた医療機関やかかりつけ医にご相談ください。

#### ●2回目の接種の方へ

- ・ワクチン接種はこれで終了になります。
- ・接種後は、1回目と同様に体調に変化がないか注意してください。



## ワクチンを受けた後も、マスクの着用など、感染予防対策の継続をお願いします。

ワクチンを受けた方は、新型コロナウイルス感染症の発症を予防できると期待されていますが、他の方への感染をどの程度予防できるかはまだわかっていません。また、ワクチン接種が徐々に進んでいく段階では、すぐに多くの方が予防接種を受けられるわけではなく、ワクチンを受けた方も受けていない方も、共に社会生活を営んでいくことになります。

このため、皆さまに感染予防対策を継続していただくようお願いします。

具体的には、「3つの密（密集・密接・密閉）」の回避、マスクの着用、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行などをお願いします。

新型コロナワクチンの詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン

検索



ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。

## 新型コロナウイルスワクチン接種について

本ワクチンの接種は国と地方自治体による新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）ワクチン接種事業の一環として行われます。本ワクチンの接種は公費対象となり、希望者は無料で接種可能です。なお、本ワクチンは16歳以上の方が対象です。

## ワクチンの効果と投与方法

今回接種するワクチンはファイザー社製のワクチンです。新型コロナウイルス感染症の発症を予防します。

ワクチンを受けた人が受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないということが分かっています。（発症予防効果は約95%と報告されています。）

|         |  |
|---------|--|
| 販売名     | コミナティ <sup>®</sup> 筋注                    |
| 効能・効果   | SARS-CoV-2 による感染症の予防                     |
| 接種回数・間隔 | 2回（通常、3週間の間隔） ※筋肉内に接種                    |
| 接種対象    | 16歳以上（16歳未満の人に対する有効性・安全性はまだ明らかになっていません。） |
| 接種量     | 1回0.3 mLを合計2回                            |

- 1回目の接種後、通常、3週間の間隔で2回目の接種を受けてください。（接種後3週間を超えた場合は、できるだけ速やかに2回目の接種を受けてください。）
- 1回目に本ワクチンを接種した場合は、2回目も必ず同じワクチン接種を受けてください。
- 本ワクチンの接種で十分な免疫ができるのは、2回目の接種を受けてから7日程度経って以降とされています。現時点では感染予防効果は明らかになっていません。ワクチン接種にかかわらず、適切な感染防止策を行う必要があります。

## 予防接種を受けることができない人

下記にあてはまる方は本ワクチンを接種できません。該当すると思われる場合は、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 明らかに発熱している人（※1）
- 重い急性疾患にかかっている人
- 本ワクチンの成分に対し重度の過敏症（※2）の既往歴のある人
- 上記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある人

（※1）明らかな発熱とは通常 37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。

（※2）アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。

## 予防接種を受けるに当たり注意が必要な人

下記にあてはまる方は本ワクチンの接種について、注意が必要です。該当すると思われる場合は、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- 過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- 過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
- 過去にけいれんを起こしたことがある人
- 本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

（うらへ続く）



妊娠中、又は妊娠している可能性がある人、授乳されている人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

本剤には、これまでのワクチンでは使用されたことのない添加剤が含まれています。過去に、薬剤で過敏症やアレルギーを起こしたことがある人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

### 接種を受けた後の注意点

- 本ワクチンの接種を受けた後、15 分以上（過去にアナフィラキシーを含む重いアレルギー症状を起こしたことがある方や、気分が悪くなったり、失神等を起こしたりしたことがある方は 30 分以上）、接種を受けた施設でお待ちいただき、体調に異常を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。（急に起こる副反応に対応できます。）
- 注射した部分は清潔に保つようにし、接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分はこすらないようにしてください。
- 当日の激しい運動は控えてください。

### 副反応について

主な副反応は、注射した部分の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。また、まれに起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。なお、本ワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談しましょう。

### 予防接種健康被害救済制度について

予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことができないことから、救済制度が設けられています。

新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金等の給付）が受けられます。申請に必要となる手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

### 新型コロナウイルス感染症について

SARS-CoV-2 による感染症が発症すると、熱や咳など風邪によく似た症状がみられます。軽症のまま治癒する人も多い一方、重症化すると、呼吸困難などの肺炎の症状が悪化し、死に至る場合もあります。

### 今回接種する新型コロナウイルスワクチン（ファイザー社製のワクチン）の特徴

本剤はメッセンジャーRNA（mRNA）ワクチンであり、SARS-CoV-2 のスパイクタンパク質（ウイルスがヒトの細胞へ侵入するために必要なタンパク質）の設計図となる mRNA を脂質の膜に包んだ製剤です。本剤接種により mRNA がヒトの細胞内に取り込まれると、この mRNA を基に細胞内でウイルスのスパイクタンパク質が産生され、スパイクタンパク質に対する中和抗体産生及び細胞性免疫応答が誘導されることで、SARS-CoV-2 による感染症の予防ができると考えられています。

本剤には、下記の成分が含まれています。

|      |   |
|------|---|
| 有効成分 | ◇ トジナメラン（ヒトの細胞膜に結合する働きを持つスパイクタンパク質の全長体をコードする mRNA）  |
| 添加物  | ◇ A L C - 0 3 1 5 : [ ( 4 - ヒドロキシブチル ) アザンジール ] ビス ( ヘキサン - 6 , 1 - ジイル ) ビス ( 2 - ヘキシルデカン酸エステル ) |
|      | ◇ A L C - 0 1 5 9 : 2 - [ ( ポリエチレングリコール ) - 2000 ] - N , N - ジテトラデシルアセトアミド                        |
|      | ◇ D S P C : 1 , 2 - ジステアロイル - sn - グリセロ - 3 - ホスホコリン  |
|      | ◇ コレステロール   |
|      | ◇ 塩化カリウム  |
|      | ◇ リン酸二水素カリウム  |
|      | ◇ 塩化ナトリウム   |
|      | ◇ リン酸水素ナトリウム二水和物  |
|      | ◇ 精製白糖  |

新型コロナワクチンの詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン

検索

ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。

